

## 決算書作成ゲーム



このソフトは、会社を立ち上げた時点から企業の活動に合わせて、簿記の基本である仕訳を行い、財務諸表を作成していくゲームです。

操作手順は、いたって簡単！

step 1. 問題欄に企業の活動内容および仕訳ルールが掲示されますので、まずは仕訳を行ってください。  
入力完了後、下部にある「決定」ボタンを押し、正解すれば次へ進めます。

step 2. 次に仕訳した内容に合わせて、貸借対照表および損益計算書へ転記してください。  
転記が完了後、最下部にある「次へ進む」ボタンを押して、正解すれば次の問題へと進みます。

※ 不正解の場合は、誤った箇所が赤く表示されますので、再度チャレンジしてください。

進めば進むほど、問題も難しくなってきます。  
あなたは、最後まで間違わずにクリアできるかな？

それでは、Let's Try！

どうしても解らない場合は、左上の「ヒント」ボタンを押せば答えをズバリ教えてくれるよ！

スタート

操作手順を読んで、スタートボタンをクリック

# 決算書作成ゲーム

Navigation: << < PREV 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 NEXT > >>

### 問題

小売店の会社設立: 資本金300万円で会社設立 現金で処理

1/34

### 仕訳 (単位千円)

借方		貸方	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

決定

問題を読んで、仕訳してください  
仕訳は、科目を見つけ、金額を入力してください  
出来たら、必ず **決定** をクリックして正誤を確認  
間違っている場合は、赤く表示されます

金額の単位は(千円)です  
300万の場合は、3, 000千円になります

解らない場合は、左上のヒントをクリック

Web ページからのメッセージ

回答項目が不足もしくは余剰している、または入力された値に誤りがあります。

OK

仕訳 (単位千円)

借方		貸方	
売掛金	3000	買掛金	3000
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

決定

オリジナルゲーム

HINT

仕訳:

借方: [現金: 3000]

貸方: [資本金: 3000]

B/S:

流動資産: [現金: 3000]

純資産: [資本金: 3000]

PL:

売上: [売上(合計): 0]

[期首商品棚卸高: 0]

[当期商品仕入高: 0]

[商品棚卸高: 0]

[仕入原価: 0]

初期化

# 決算書作成ゲーム

問題	
机・椅子を購入で30万円現金で支払い	
5/34	

➔

仕訳 (単位千円)			
借方		貸方	
備品	300	現金	300

現在の貸借対照表 (単位千円)				変更後の貸借対照表 (単位千円)			
流動資産	2800	流動負債	0	流動資産	2800	流動負債	0
現金	1800			現金	1500		
普通預金	1000			普通預金	1000		
		固定負債	0			固定負債	0
固定資産	0	純資産	2800	固定資産	0	純資産	2800
		資本金	3000			資本金	3000
		当期利益	-200			当期利益	-200
繰延資産	0			繰延資産	0		
資産合計	2800	負債純資産合計	2800	資産合計	2800	負債純資産合計	2800

現在の損益計算書 (単位千円)		変更後の損益計算書 (単位千円)	
売上(合計)	0	売上(合計)	0
期首商品棚卸高	0	期首商品棚卸高	0
+ 当期商品仕入高	0	+ 当期商品仕入高	0
- 商品棚卸高	0	- 商品棚卸高	0
= 仕入原価	0	= 仕入原価	0
売上総利益(合計)	0	売上総利益(合計)	0
販売費(合計)	200	販売費(合計)	200
家賃	100	家賃	100
事務用品費	100	事務用品費	100
営業利益(合計)	-200	営業利益(合計)	-200
経常利益(合計)	-200	経常利益(合計)	-200
当期利益(合計)	-200	当期利益(合計)	-200
当期末処分利益(合計)	-200	当期末処分利益(合計)	-200

仕訳が正解したら、貸借対照表と損益計算書に転記入力をしてください  
 完了したら 次へ進む をクリックして正誤を確認してください

## ポイント

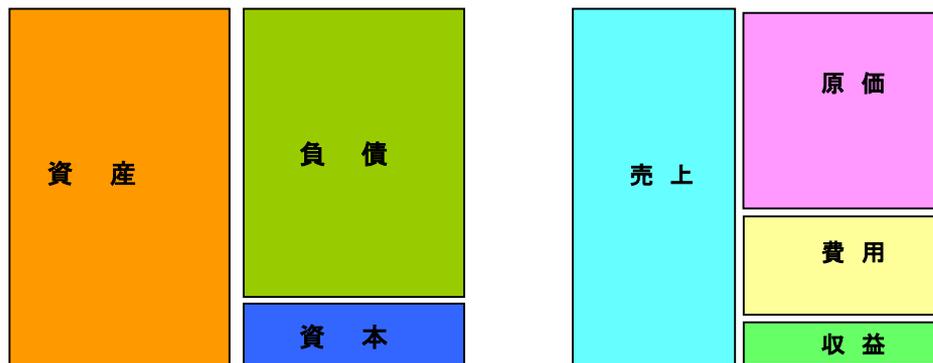
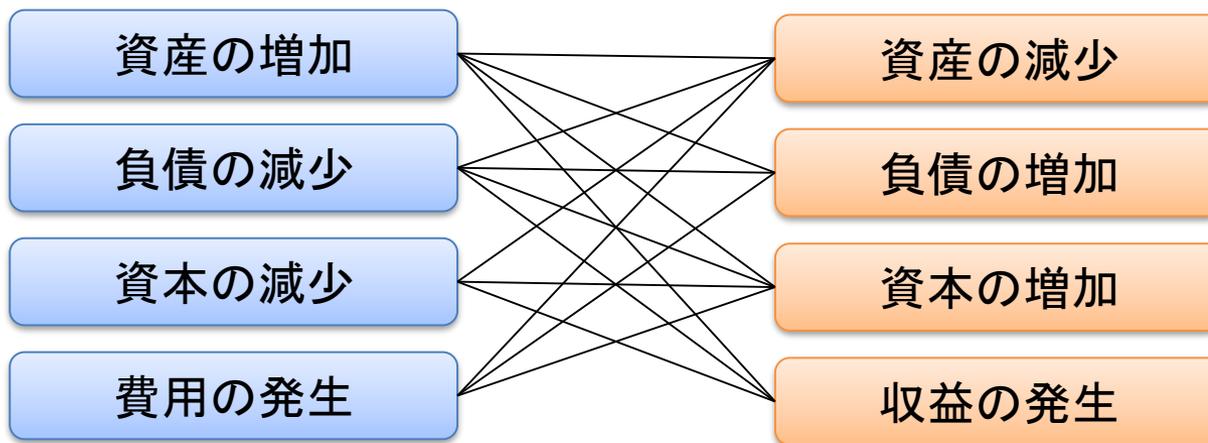
貸借対照表の資産合計額と負債純資産合計額は一致する

貸借対照表と損益計算書は、純資産の当期利益で繋がっている

解らない場合は、左上のヒントをクリック

## ポイント

仕訳をする際に、この取引は取引の8要素のどれに該当するかを考える



取引の8要素が解ると、決算書への転記がスムーズになります



# 決算書作成ゲーム

例

問題		仕訳 (単位千円)	
机・椅子を購入で30万円現金で支払い		借方	貸方
5/34		備品 300	現金 300
			決定

現在の貸借対照表 (単位千円)				変更後の貸借対照表 (単位千円)			
流動資産	2800	流動負債	0	流動資産	2800	流動負債	0
現金	1800			現金	1800		
普通預金	1000			普通預金	1000		
		固定負債	0			固定負債	0
固定資産	0	純資産	2800	固定資産	0	純資産	2800
		資本金	3000			資本金	3000
		当期利益	-200			当期利益	-200
繰延資産	0			繰延資産	0		
資産合計	2800	負債純資産合計	2800	資産合計	2800	負債	



この取引は固定資産の増加と流動資産の減少だ！

資産の増加

資産の減少

だから、貸借対照表の資産の部のみの数字を変えればいい！

【ミッション】

全問題を取引の8要素を考えながら正解させて決算書を作ってください

決算書が成長して行く過程を把握してください

40分で全問出来た方は素晴らしいです！